

第41回武内記念フットサル大会開催要項

- 1、趣 旨 体育館を利用してフットサルの楽しさを学び、技術向上と普及のために行う。
- 2、主 催 NPO法人相模原市サッカー協会
- 3、主 管 NPO法人相模原市サッカー協会少年委員会
- 4、期 日
- ◆U-12 9月17日(土)
 - ◆U-10 6月25日(土)
 - ◆U-8 10月22日(土)
 - ◆少女の部 10月22日(土)
- 5、会 場 ギオンアリーナ 大体育室(3面)
- 6、競技方法 予選リーグ及び決勝トーナメント方式とする。
- 7、競技規則
- ①試合時間は15分間とする。(ケガの場合以外は時間を止めない)
 - ②試合人数は5人とする。(内1名はゴールキーパーとする)
 - ③選手交代は自由な交代とする。(交代選手が出てから入場する)
 - ④試合球はフットサルボールを使用する。(協会用意)
 - ⑤予選リーグは勝点の多いチームを上位とする。
{ 勝(3点)、分(1点)、負(0点)、不戦勝(3点)、不戦負(-1点) }
不戦勝のスコアは3-0、不戦負は0-3とする。
 - ⑥勝点の同じ場合は下記により決定する。
(1)得失点差 (2)総得点数 (3)総失点数 (4)該当間の成績 (5)抽選(代表選手1名)
 - ⑦決勝トーナメントで同点の時は、PKサドンデスで決定する。尚、決勝戦は延長5分間のVゴールを1回行い、同点の時はPKサドンデスで決定する。
 - ⑧ベンチは交代選手及び指導者3名までとする。
 - ⑨その他相模原少年フットサル競技規則を適用する。
- 8、注意事項
- ①シューズで靴底の黒は使用禁止とする。
 - ②体育室以外での練習は禁止とする。観覧席及び通路でのボール使用は禁止。
 - ③練習ボールはフットサルボールとする。4号球は使用禁止。
 - ④ユニホームは2色用意する。(ヒブス可)
- 9、連絡事項
- (1)会場準備は午前8:30から行いますので、第1試合・第2試合のチームから1名の参加をお願いします。
 - (2)大会参加者は2階入口から入場し応援・着替え及び食事は観覧席で行う。
 - (3)ゴミは持ち帰りとし使用後観覧席をきれいにする。
 - (4)参加チームは4台以内の車で参加し、近くのチームは自転車及び徒歩で参加する。
- 10、審 判
- ◇審判は2人制とし、主審(笛を用意)と副審(旗)で行う。
 - ◇第1試合は第2試合の2チームが担当し、第2試合以降は前の試合の勝(主審)負(副審)で担当する。(審判服はすべて着用する。) 審判登録証の提示はしない。
- 11、大会担当者 布川 090-3901-3512

1、競技場

◆競技場は20m×15mとする。(バスケットコートを使用する。)



2、ボール

◆フットサルボールを使用する。(主催者用意)

3、競技者人数

◆1チーム5名とする。(内1名はゴールキーパーとする。)

◆選手交代は制限しない。(再出場できる。)

◆選手交代はインプレー中をと問わず交代ゾーンから退場者が出てから入ることができる。ただし、ゴールキーパーはアウトオブプレーの時とする。

4、競技者の用具

◆きれいなシューズで靴底が白色を使用する。(靴底の黒は使用禁止)

◆スネ当ては付けること。

5、競技時間

◆試合時間は15分間とする。

6、キックオフ

◆8人制と同じ。ただし相手チームは赤ラインまでさがらなくてはならない。

◆キックオフから直接ゴールに入っても得点にならない。(キーパー스로再開)

7、反則と不正行為

◆身体の接触がすべて禁止されているということではなく、度を越えた激しいぶつかり合いが反則となる。

◆相手に対してのスライディングは反則とする。

◆ゴールキーパーが相手に対して、手から行くセービングは認められる。ただし足から入って行ったものは、スライディングとみなされる。

◆基本的には8人制の反則に準ずる。

◆退場・警告はその試合のみ適用する。(退場者の補充はできる。)

8、フリーキック

◆フリーキックは4mとする。

9、インプレーとアウトオブプレー

◆8人制と同じ。

10、ペナルティーキック

◆8人制と同じ。(相手は4mはなれる。)

11、キックイン

◆タッチラインから出た場合は、キックインで再開する。

◆キックインはボールをライン上かラインの外側から行ない立ち足は制限しない。

◆相手は2m離れなければならない。またキックインできる状態から4秒以内に行う。

◆正しく行なわれなかった場合は相手ボールになる。

◆キックインから直接ゴールに入っても得点にならない。(キーパー스로再開)

12、コーナーキック

◆8人制と同じ。直接入った場合は得点になる。

13、ゴールクリアランス

◆ゴールキックに代わるもので、手でハーフウェイラインを越えない地域に投げる。

直接越えた場合はハーフウェイラインの任意の地点から相手の間接フリーキック。

14、ゴールキーパーのプレー

◆キーパーが手で取った場合は、すべて手で投げ入れる。足で蹴った場合は近くのペナルティーエリアのライン上から、相手の間接フリーキックで再開する。

◆投げたボールは直接ハーフウェイラインを越えていけない。(相手の間接FK)

◆キックイン・フリーキック・味方からのバックパスは手で取れない。(相手の間接FK)

◆キーパーはペナルティーエリアから出てプレーすることができる。

◆ペナルティーエリア内のすべてのフリーキックはペナルティーエリアのライン上から。

◆キックイン・フリーキック・コーナーキック・キーパー스로は4秒以内に行なう。

15、リスタート

◆オフサイドの反則はない。

16、オフサイド

17、適用しない事項

◆反則の累積はなし。タイムアウトは適用しない。タイムキーパーは置かない。

18、主審・副審

◆主審は笛をもち、副審は旗を持ち双方のタッチラインから見て審判する。

◆主審は試合終了後、本部に試合結果を報告する。

◆審判員は審判着上衣・パンツ・ストッキングを着用する。